



つながり

10月の卓話 「私たちは今、どんな時代に生きているか」

講師 元朝日新聞地方版編集長 船木邦彦氏

急速に進むグローバル化で人・物・金・情報が激しく行き来している。今や江戸時代から文明開化へ、そして第二次世界大戦前後に続く第3の激動期が来ている。さらに遠からず起きるかもしれない変動期と国民の豊かさにあたるGDPが世界34位という現状。…流暢な滑り出しについて行けるかと不安。

「第4次産業革命のAI」に突入している現在、AIは身近になっていて、研究論文は研究者かAIか、判断に混乱がきているし、変な日本語の手引書も増えて来た。AIがいろんな面で便利に使われている様子は自覚しているが、そのうち統計・状況判断で終わらず、感情を持ったAIに“人間”がコントロールされるSF映画のような時代が来るのではないかと心配になる。



[DX]に関してはすでに北九州市が推進室を新設していることに感心しつつも、結局その入り口のデータ化には人間の手が…なんて皮肉なものである。このごろ医者もあまり患者の顔をみしてくれない。全力でPCのデータ入力に勤しんでいる姿はちょっと寂しい。「まだPCに不慣れでお待たせすることがあります。お許しください」なんて張り紙をみた。悲喜こもごもといったところである。

AIの研究第一人者松尾豊東大教授曰く「AIサービスの利用が重要。その活用から新しいイノベーション(技術革新)が起こる。」そうです日本人が一番得意としているのが、イノベーションなのです。すでに食品だけでなく鉄も住宅もアメリカにヨーロッパにと進出している。手のひらに載る小さな“握り寿司”も職人のたゆまぬ努力と技術から生まれ、スシ!の名で世界に通用し、小さな町工場の商品が世界を席巻しているではありませんか。捨てたものではありませんね。

最後にボケないためには 1. 好奇心を持つ 2. 笑う 3. 老いを受け入れる。過去に縛られない、そして、最後まで努力して自分らしく生きる。私も最後まで難しいことでも学ぶ努力をしなくっちゃ！まど・みちおさんの詩「トンチンカン夫婦」が配られました。(植田)

10月例会報告

始めは真鍋会員のストレッチで心と身体をほぐす。腰の手術で入院していた吉田秀子さんが元気な姿を見せて、会からの見舞金のお礼を述べた。誕生日のお祝いは今月も吉田信雄さん1人で、心なしか少し寂しそう。植田会長が記念品を贈り、会食となった。

卓話は、元朝日新聞地方版編集長の船木邦彦さんによる「私たちは今、どんな時代を生きているか」というお話。会員の皆さんも私も興味深々ですがちょっと苦手な話だ。[AI]と[DX]について分かりやすく説明して下さった。が耳慣れない言葉の説明だけでも時間は過ぎ、1時間では時間が足りない。後半の日本の特徴、特性との関係や、災害大国日本で生き延びるための技術革新等について、もっと深く聞きたいと思った。

続いて、創立25周年記念式典の次第を中心に、記念事業の報告や記念誌の進捗状況の報告があった。今年6月の臨時総会等の懸案事項2件についてのアンケート実施の協力と、委員会、同好会から連絡やお誘いのアナウンスがあった。なお、ショートスピーチは山下博会員が体調不良で休みのため、実施出来なかった。(内藤)

委員会報告

企画委員会

11月5日 6名出席

12月の例会卓話は、北九州市平和のまちミュージアムの学芸員小倉徳彦氏に「軍都・小倉の歩み」(仮題)と題して話していただきます。戦前、戦後にアメリカ軍の撮影したフィルムをもとに、当時の北九州の状況等を紹介されます。

来年1月例会は新年会があるので卓話はお休み。2月以降の卓話をどうするかを話し合いました。その結果、当クラブの会員が現在19名まで減ってしまった現状から、会員増強が急務ということで、2月卓話は会員増強をテーマにした意見交換会をしてはどうかとの結論に至り、三役会と役員会に提案することに決まりました。(松本)

交際委員会

11月12日 5名出席

17時30分より湖月堂にて開催。2名の欠席で少し寂しい集まりになりました。

議題は新年会に向けて、先月出し合ったプログラムを具体的に話し合いました。それぞれ活発な意見が出て、少ない人数でしたが、大いに盛り上がりました。次に執行部の方から出たアンケートに皆、真剣に取り組んで、会員が少なくなった今、どう会の運営をスリム化していくか等を話し合いました。

広報委員会

11月4日 6名出席

12時30分からテトラホテル北九州に6名全員出席です。昼食後、12月月報の編集会議からスタート。11月の25周年記念例会、記念式典、祝賀コンサートをたっぷりと紙面に載せる予定です。併せて委員会、同好会も順調に活動していますので、こちらもたっぷり載せます。委員長、世話役の皆さん原稿提出よろしくお願ひ致します。記念誌 Link25号を12月例会までに完成させるため、11月例会後は原稿出稿、写真整理、校正と忙しい日が続きます。お互いに体調に気をつけて頑張りましょう！

終わりに、10月例会からの宿題のアンケートに記入、来月委員会は12月2日と確認して、散会となりました。(内藤)



今 思う事

No.92 柴村美和子

先日レストランへ食事に行った。メニューは自分のスマホか、店のタブレットで選んで注文する。注文の料理はロボットが運んできた。もうびっくり！と同時に、「優れモノ！」と思わず言ってしまった。最近支払いはセルフサービスで、自動支払機で行うところが多くなった。私のかかりつけの歯医者さんもそうだ。スーパー等はほとんどである。しかも、それぞれの店で支払い方が違うので、年寄りはまだごつくばかりである。人とのふれあいが少なくなった時代に、さらに味気なくなった様に思う。日常でもスマホ等のSNSやLINEを使い、声を出しての人との会話が少なくなっている。家族の少ない人や一人暮らしは尚更である。これでは認知症もひどくなるのではないかと心配になる。

そこで私は、とにかく皆で集まってワイワイ楽しく過ごすようにしている。人様からのお誘いは断らず必ず出かけることにしている。

同好会ニュース!

📖 歴史文学講座 📖

10月22日10時から松本清張記念館で開きました。参加者はゲスト3名を含む9名で、史学博士廣崎篤夫先生の「戦国争乱の北九州・戦国無残岩屋城玉砕」の話です。

大宰府の山城・岩屋城に高橋紹運(じょううん)がわずか763名で立て籠もり、島津5万の軍勢を迎え撃って全員玉砕、島津軍の北上を阻止、秀吉の九州平定の基礎を作った話で、廣崎先生の話しはいつも真に迫ってきます。

次回は12月24日でテーマは「黒田騒動と井上崩れ」です。廣崎先生の最終回となりますが、来年も続投をお願いしたところ承諾され、2月から偶数月の第4火曜午前10時から清張記念館で開催します。会費は5000円で新会員を募集中です。(松本)

🍷 ワインを楽しむ会 🍷

10月20日18時からリップで、8月は開催できなかったため、4ヶ月ぶりの開催です。講師の山下会員は体調が思わしくなく欠席されたため、ワインの調達、資料づくりは入江マスターにお願いしました。まず、フランス、アルザスのリースリング(白)で雰囲気づくり、次はイタリア、ヴェネト2017年産のフルボディですが、食事とよくマッチしました。次いで、フランス、ボルドーの2019年産赤は、高密度な果実味とシームレスな舌触りで最後を締め括りました。料理もマスターがワインに見合ったものを提供。丁度、誕生を迎えた会員がいて、デザートにHappy Birthday を記入。より一層の賑わいでした。参加者は9人 (古賀)

□ 食美会 □

毎回食べること、しゃべることをモットーに開催してきましたが、今回は見ることを加えました。11月7日11時30分から7名で、開館50周年記念「大コレクション展」開催中の北九州市美術館へ行きました。レストランのハヤシライスが評判の1品で、ご飯にふんわり卵がかかった上に、ハヤシソースをかけていただきました。コーヒーとシャーベットを追加してもらいました。芸術の秋、食欲の秋、お天気も良く楽しい1日でした。(吉田秀子)

茶道クラブ「菜の花」

10月15日11時30分から古賀会員宅に於いてメンバー9人全員出席です。

先ず、お弁当をいただき、一息ついて茶室に移り稽古に入りました。美味で珍しいお菓子をいただき、橋本会員が古賀講師の指導を受けながら薄茶のお点前を、他の人は立て出しのお茶で一服目をいただき、二服目はそれぞれ好きな茶碗を選んでいただいた後、拝見などしながらお道具の説明を聞き、ゆったりとした時間を過ごしました。稽古が終わると場所を変えて、コーヒーを飲みながらおしゃべりタイム。楽しい時間が瞬く間に過ぎました。(柴村)

🍶 日本酒の会 🍶

10月30日の18時から、3か月ぶりに日本酒の会が開催されました。今回は初めての店、京町にある「和酒処 Hirai」で9名の参加でした。若い人向きの大皿料理を美味しく食べ、日本酒を何種類か楽しみました。先ずは新潟の「賀茂錦」とても甘口でした。次いで、青森の「鳩正宗」はあっさりとした味でした。山口の「山猿」は辛口で、2、3杯お替りをしました。新潟の「景虎」も美味でした。

久しぶりに全員で親交を温め、賑やかで充実したひとときでした。次回は来年の1月に集まりましょうと誓い、お別れしました。(新城)

☆トピックス ☆

歌をうたう会「ふれあって！ まつり de 西小倉」に出演

10月25日15時から西小倉市民センターで定例のレッスン日ですが、11月3日センターの文化祭「ふれあって！まつり de 西小倉」に参加するリハーサルも兼ねて、5名全員が集まり練習を行いました。

まずは声出し、滑舌運動から始まり、演奏曲目の「故郷を離るる歌」「旅愁」「故郷の廃家」を集中して練習、高音を出す要領を教わり、舞台上上がったの位置、間隔等を各々確認しました。

11月3日文化祭当日は、秋晴れの日差しをあびて10時にセンターに集合。10時50分～11時5分が出番でしたので、控室では他の出演者さんと一緒にはやる気持ちと一抹の不安を抱えながら静かに待ちました。やがて、出番が来て全員気を引き締めて舞台へ、練習の成果を披露したつもりでしたが、果たして、その出来栄は…（古賀）



10月のお誕生日
おめでとうございます



吉田 信雄 (11日)

ありがとうBOXメッセージ10月分（入会順、敬称略）

★感謝です(遠藤) ★吉田さん、山下さん、藤原さんと同じテーブルで楽しい時間でした(神田)
★夏が過ぎ、秋の涼風。幸いも一緒か？(大川) ★まだまだ多忙な毎日であることに感謝です(古賀)
★手術も終えてお見舞いをいただきました(吉田秀子) ★(松本) ★(植田) ★(眞鍋)
★今年も災害の多い年だった(吉田信雄) ★毎月卓話を楽しみにしています(橋本) ★今日は例会に来る途中二人の運転手さんに心ホッくりさせてもらいました(柴村)
★今日の卓話は分かりやすかったです(藤原) ★卓話有難うございました。老いを受け入れ楽しく生きたいと思えます(山下静江)

収支報告	令和6年 9月末残高	126,368円
	令和6年 10月分	6,405円
	到津の森公園25周年記念植樹	-100,000円
	北九州シニア応援団(さくら)	-10,000円
	令和6年 10月末残高	22,773円